

Wikiprint Book

Title: Wiki 文法

Subject: SilverFrost - WikiFormatting

Version: 3

Date: 12/20/25 12:10:47

SilverFrost 目次

Wiki 文法	3
チートシート	3
フォント書式	4
見出し	5
改行	5
リスト	6
用語定義リスト	6
整形済みテキスト	6
引用ブロック	7
引用	7
表	7
Simple Tables	7
複雑なテーブル	8
リンク	8
Trac リンク	9
アンカーの設定	9
リンクの無効化と Wiki ページ名、その他のマークアップ	10
画像	10
マクロ	10
プロセッサ	11
コメント	12
その他	12

Wiki 文法

Wiki マークアップは Trac のヨアとなる機能です。他のパートと緊密に統合することによって、Trac をフレキシブルかつ強力にしています。

Trac はビルトインの小規模だけれども強力な wiki のレンダリングエンジンを搭載しています。この wiki エンジンは他の有名な wiki のコマンドのサブセット 特に、[MoinMoin](#) や [WikiCreole](#) を拡張して実装しています。

このページでは、[WikiFormatting](#) が使用できるところではどこでも使用できる wiki のマークアップについて掘り下げる説明をします。

以下に記述する チートシート に最も一般的なシンタックスのちょっとした概要を載せます。 カテゴリカラムの中にあるそれぞれのリンクをたどってこのページの下の方にある詳細な説明を見ることができます。

いくつかの他の wiki ページにも Trac の wiki のマークアップについて詳細な特徴について、より掘り下げて書かれています：

- [TracLinks](#) はいかなる Trac のリソースまたはその一部を正確に参照する方法についてカバーしています
 - [WikiPageNames](#) wiki ページの命名規則、[CamelCase](#) かそれ以外かについて書かれています
 - [WikiMacros](#) には動的にコンテンツを生成するためのマクロの一覧がリストされています
 - [WikiProcessors](#) と [WikiHtml](#) には wiki テキストの一部を特別な方法で処理する方法についての詳細が書かれています

チートシート

<u>表</u>	= ████ = █ (██████)	表のヘッダ (詳細は下記参照)
<u>リンク</u>	http://trac.edgewall.org WikiFormatting (CamelCase)	http://trac.edgewall.org WikiFormatting (CamelCase)
<u>Trac リンク</u>	wiki:WikiFormatting, wiki:"WikiFormatting" #1 (██████), [1] (██████████), {1} (██████) ticket:1, ticket:1#comment:1 ██████ [ticket:1], [ticket:1 █████ 1] ██████ [[ticket:1]], [[ticket:1 ██████ 1]]	wiki:WikiFormatting , wiki:"WikiFormatting" #1 (チケット), [1] (チェンジセット), {1} (レポート) ticket:1 , ticket:1#comment:1 チケット 1 , チケット 1 チケット 1 , チケット 1
<u>アンカーの設定</u>	[=#point1 (1)] 1 █... [#point1 (1)] █	(1) 1 つ目... (1) 参照
<u>リンクの無効化</u>	!'' ██████████ 2 █ !wiki:WikiFormatting, !WikiFormatting '{{{-}}}'` 3████	'' シングルクオテーション 2 つ wiki:WikiFormatting , WikiFormatting '{{{-}}}' 3重括弧
<u>画像</u>	[[Image(link)]]	
<u>マクロ</u>	[[MacroList(*)]] [[Image?]]	(簡単なマクロ一覧) (イメージマクロのヘルプ)
<u>プロセッサ</u>	{{{ #!div style="font-size: 80%" ████████: {{{#!python hello = lambda: "world" }}} }}}	ソースコードのハイライト: hello = lambda: "world"
<u>コメント</u>	{{{#!comment ████████: ... }}}	
<u>その他</u>	█ [[br]] █ █ \\ █ ----	改 行 改 行

フォント書式

Trac の Wiki は以下のフォント書式に対応しています:

Wiki マークアップ	表示
-------------	----

- 太字, シングルクオテーションを 3 つ ('') も頭にエクスクラメーションマーク (!) を付ければ、太字になります。.
- 斜体
- 太字 + 斜体 そして 斜体と 太字
- 下線
- または ■■ (ゆえに {{ または ` で囲む)
- 取り消し線**
- 上付き文字
- 下付き文字
- これも太字, これは斜体, そして 太字 + 斜体 (0.12 以降)

Note:

- `{{{...}}}` と `...`
コマンドは表示を等角フォントにするだけではなく、内容を整形済みテキストとして扱います。つまりテキストに対して、どのような Wiki 処理も行いません
 - `!` は wiki パーサに wiki フォーマットとして解釈しないように伝えます。なので、`!` の後ろにスペースを置くことに注意して下さい。例えば、太字で行が終わるようなときです
 - すべてのフォント書式の記号は開始記号と終了記号のペアで使われなければなりません
そして、これらのペアは適切にネストされなければなりません（特に、斜体の `''` は `//` とペアにすることはできませんし、太字の `'''` は `**` とペアにすることはできません）

見出し

見出しが、その行を 1 つから 6 までの等号記号 ("=") ではじめ、その後にスペースを 1 つおいて、見出しのテキストを記述することにより作成することができます。

見出しのテキストの後ろには同じ数の等号 ("=") が必要ですが、もはやこれは必須ではありません。

ついに、ヘッダは 1 つの明示的な `id` によって選択的に追えるかもしれません。そうでなければ、暗黙ではあるけれども読み取り可能な `id` が生成されます。

Wiki マークアップ	表示
	見出し1
	見出し2
= ■■■■1 = == ■■■■2 ==== '■■■' ■■■■ === == ■■■■ Id === #using-explicit-id-in-heading == ■■■■2 #sub2	これについて
	明示的な Id
	見出し2

改行

2つのテキストブロックの間に1行以上の空行がある場合、新しい段落として改行を行います。

強制的に改行だけを行いたい場合、このように書いてください：

Wiki マークアップ	表示
■ 1[[BR]]■ 2	行 1 行 2
■■ 1 ■■ 2	段落 1 段落 2

リスト

番号付きリストと番号無しリストの両方があります。

例:

Wiki マークアップ	表示
<ul style="list-style-type: none"> * Item 1 * Item 1.1 <ul style="list-style-type: none"> * Item 1.1.1 * Item 1.1.2 * Item 1.1.3 * Item 1.2 <ul style="list-style-type: none"> * Item 2 - ██████████████████████ █████████████████████ - ██████████████████████ █████████████████████ <p>1. Item 1</p> <ul style="list-style-type: none"> a. Item 1.a a. Item 1.b <ul style="list-style-type: none"> i. Item 1.b.i i. Item 1.b.ii <p>1. Item 2</p> <p>█████████████████████:</p> <p>3. Item 3</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Item 1 <ul style="list-style-type: none"> • Item 1.1 <ul style="list-style-type: none"> • Item 1.1.1 • Item 1.1.2 • Item 1.1.3 • Item 1.2 • Item 2 <p>各項目は行の先頭から開始することができます。 そして複数行にまたがることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 複数行にまたがる場合は、適切なインデントをするよう注意してください。さもないと <p>新しい段落が開始してしまいます。</p> <p>1. Item 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. Item 1.a 2. Item 1.b <ul style="list-style-type: none"> 1. Item 1.b.i 2. Item 1.b.ii <p>2. Item 2</p> <p>番号付きのリストは明示的に番号を付けてあげることでリストを再開できます:</p> <p>1. Item 3</p>

用語定義リスト

Wikiは用語定義リストも作成できます。

Wiki マークアップ	表示
llama::: █████████████████████ ppython::: █████████████████████ (typo████████████?)	llama 毛の生えた哺乳類の一種。 ppython 毛がない爬虫類の一種。 (typoを見つけたかい!?)

定義する用語の前にスペースが一つ必要なことを忘れないで下さい。

整形済みテキスト

整形済みテキストを含むブロックは、ソースコードの一部や、ノート、例示に適しています。引用ブロックとしたいテキストの前後を、3つのプレース (curly braces) で括ってください。プレースは独立した行に置かなければいけません。

Wiki マークアップ	表示
<pre>{{{ def HelloWorld(): print '''Hello World''' }}}</pre>	<pre>def HelloWorld(): print '''Hello World'''</pre>

Note: このブロックは、[Wiki プロセッサ](#)で処理されるべき行を示すためにも使用されます。

引用ブロック

段落を引用ブロックとしてマークするには、段落を 2 個のスペースでインデントします。

引用

進行中の議題のスレッド、チケットのコメントエリアなどで引用を表すために、メールライクな引用マーク (">"、 ">>" など) が使用できます。

Wiki マークアップ	表示
	Someone's original text
>> Someone's original text	
> Someone else's reply text	Someone else's reply text
> - which can be any kind of Wiki markup	
My reply text	My reply text

表

Simple Tables

簡単なテーブルはこのように記述します:

Wiki マークアップ	表示						
Cell 1 Cell 2 Cell 3 Cell 4 Cell 5 Cell 6	<table border="1"><tr><td>Cell 1</td><td>Cell 2</td><td>Cell 3</td></tr><tr><td>Cell 4</td><td>Cell 5</td><td>Cell 6</td></tr></table>	Cell 1	Cell 2	Cell 3	Cell 4	Cell 5	Cell 6
Cell 1	Cell 2	Cell 3					
Cell 4	Cell 5	Cell 6					

ヘッダとするセルは、等号 ('=') のペアで中身をラップすることで指定できます。 下記の例のように、等号 ('=') はセルのセパレータとくっつけてあかなければなりません：

Wiki マークアップ	表示
= ■■■■■ = = ■■■■■ =	
= 0.10 = 0.10.5 0.10.6dev	
= 0.11 = 0.11.6 0.11.7dev	

最後に、空のセルを指定することは、隣の空ではないセルの範囲が空のセルまで広がることを意味します。例：

Wiki マークアップ	表示												
1 2 3 1-2 3 1 2-3 1-2-3	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1-2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td colspan="2">2-3</td> </tr> <tr> <td colspan="3">1-2-3</td> </tr> </table>	1	2	3	1-2		3	1	2-3		1-2-3		
1	2	3											
1-2		3											
1	2-3												
1-2-3													

もし、セルの中身がセルの左右どちらか一方の端に "くっついている" ならば、そのテキストはくっついている端に寄せて表示されるでしょう。例：

Wiki マークアップ	表示																
=■■■■■ = = ■■■ = ■■■■■ 1.0 ■■■■■ 4.5 ■■■■■ 4.5 ■■■■■■■■■ 2.5 ■■■■■■■■ 2.5 ■■■■■■■■ 2.5 ■■■■■■■■ 2.5	<table border="1"> <thead> <tr> <th>テキスト</th> <th>数字</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>左寄せ</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>中央寄せ</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>右寄せ</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>デフォルトの配置</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>デフォルト</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>デフォルト</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>デフォルト</td> <td>2.5</td> </tr> </tbody> </table>	テキスト	数字	左寄せ	1.0	中央寄せ	4.5	右寄せ	4.5	デフォルトの配置	2.5	デフォルト	2.5	デフォルト	2.5	デフォルト	2.5
テキスト	数字																
左寄せ	1.0																
中央寄せ	4.5																
右寄せ	4.5																
デフォルトの配置	2.5																
デフォルト	2.5																
デフォルト	2.5																
デフォルト	2.5																

上記の例に反して、テーブルのセルにより多くのテキストが含まれている場合、複数の行にわたるマークアップを使用して行を広げられれば便利かもしれません。\\() がセルのセパレータの後ろの行末にあるとき、Trac は次の行に新しい行の新しいセルがあったとしても、新しい行を開始しません。

Wiki マークアップ
■ 1 [http://trac.edgewall.org/newticket ■■■■■] \\
■ 2 [http://trac.edgewall.org/roadmap ■■■■■] \\
■ 3 ■■■■ ■
表示
行 1 新しいチケット
行 2 ロードマップ
行 3 最後の行

複雑なテーブル

上記に記載されている表における簡単な "パイプ" 形式のマークアップによる試みがあなたのニーズに合わないとしたら、[テーブル用 Wiki プロセッサ](#) を使用して、より凝ったテーブルを作成することができます。

リンク

[WikiPageNames](#) や URL は自動的にハイパーリンクされます。 [WikiPageLinks](#) を無効化したい場合、!WikiPageLink のように、エクスクラメーションマーク (!) を語頭に置きます。

Wiki マークアップ	表示
TitleIndex, http://www.edgewall.com/, !NotAlink	TitleIndex , http://www.edgewall.com/ , !NotAlink

スクエア括弧 ('[?])

内にリンクの後にスペースとタイトルをつけることによって、よりリンクの内容をふさわしく表したタイトルをつけることができます。

このタイトルが省略されたとき、リンクが外部リンクでない限りにおいて明示的なプレフィックスが捨てられるでしょう。これは、[Wiki ページ名](#) のコンベンションに従わない wiki ページを扱うときに役に立つでしょう。

Wiki マークアップ	表示
<pre>* [http://www.edgewall.com Edgewall Software] * [wiki:TitleIndex Title Index] * [wiki:TitleIndex] * [wiki:ISO9000]</pre>	<ul style="list-style-type: none"> Edgewall Software Title Index TitleIndex ISO9000?

[WikiCreole](#) の書式に従って、この種のタイトルはまた、二重の スクエア括弧 ('[[', ']]') 内にリンクの後にパイプ ('|') とタイトルを書くことによっても指定することができます。

Wiki マークアップ	表示
<pre>* [[http://www.edgewall.com Edgewall Software]] * [[wiki:TitleIndex Title Index]] [[TitleIndex Title Index]] * [[wiki:TitleIndex]] '' ![[TitleIndex]] ! ! ! ! * [[ISO9000]]</pre>	<ul style="list-style-type: none"> Edgewall Software Title Index または Title Index TitleIndex [[TitleIndex]] はできません！ ISO9000?

Note: [WikiCreole](#) のリンク用の書式は Wikipedia や他の wiki で使用されていたりするので、素早くタイプでき、確実に親しみやすいです。しかし不幸なことにこの書式は、[マクロ](#) の書式とかぶってしまいます。

したがって、まれなケースですが、マクロ名にちなんだ wiki ページ名にリンクをはる必要があるとき（典型的な例では、[TitleIndex](#), [InterTrac](#) や [InterWiki](#)）、[[TitleIndex]] と書くと、ページへリンクする代わりにマクロを呼び出します。

Trac リンク

Wiki ページでは Trac の他のコンポーネントに直接リンクできます。チケット、レポート、チェンジセット、マイルストーン、ソースファイル、他の Wiki ページへは以下のようにリンクを記述します：

Wiki マークアップ	表示
<pre>* █████: #1 █████ ticket:1 * █████: {1} █████ report:1 * █████: r1, [1] █████ changeset:1 * ... * █ Trac ██████████ █ InterTrac ██████████: - █████: #Trac1 █ Trac:ticket:1 - █████: [Trac1] or Trac:changeset:1</pre>	<ul style="list-style-type: none"> チケット: #1 または ticket:1 レポート: {1} または report:1 チェンジセット: r1, [1] または changeset:1 ... <p>他の Trac のインスタンスをターゲット、つまり InterTrac リンクを使用している場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> チケット: #Trac1 または Trac:ticket:1 チェンジセット: [Trac1] or Trac:changeset:1

他にもいろいろな Trac リンクがあります。[Trac リンク](#)

により細かい情報とデフォルトで使用できるすべてのリンクのリソルバのリファレンスについて書かれています。

アンカーの設定

アンカー、またはもっと正しく言うならば、[アンカー名](#) は ドキュメント内の場所をユニークに特定するために、Wiki ページ内のいたるところに明示的に追加することができます:

```
[=#point1]
```

[上記で説明した](#) 明示的にヘッダ id をつけるときのフォーマットと合うようにこのシンタックスが採用されました。例:

```
== █████ == #title
```

そのアンカーに対応するリンクのシンタックスにも近いです:

[#point1]

オプションとしてアンカーにラベルを設定できます:

```
[ [ =#point1 ' ' 'Point 1' ' ' ] ]
```

より複雑なアンカー（例：カスタマイズしたタイトルが必要なとき）については、Span マクロ（例：[[span(id=point2, class=wikianchor, title=Point 2, ^(2^))]]）を使用することができます。

リンクの無効化と Wiki ページ名、その他のマークアップ

エクスクラメーションマーク (!) を語頭に付与することで、[TracLinks](#) が outputするハイパーリンクを無効化できます。

画像

URL が .png, .gif or .jpg で終わっている場合、自動的にイメージへのリンクとはならずに タグに変換されます。

現在では [[Image]]

マクロを使用しなければなりません。画像を表示する最も簡単な方法は、現在のページへの添付ファイルとして画像をアップロードし、`[[Image(picture.gif)]]` のようにファイル名を指定してマクロを呼び出す方法です。

現在のページに加えて、他のリソースを参照することも可能です。

- [[Image(wiki:WikiFormatting:picture.gif)]] (他のページの添付ファイルを参照する)
 - [[Image(ticket:1:picture.gif)]] (チケットに添付されたファイルを参照する)
 - [[Image(htdocs:picture.gif)]] ([TracEnvironment 環境](#) の htdocs ディレクトリ内のファイルを参照する)
 - [[Image(source:/trunk/trac/htdocs/trac_logo_mini.png)]] (リポジトリにあるファイルを参照)

Wiki マークアップ	表示
<pre>[[Image(htdocs:../common/trac_logo_mini.png)]]</pre>	 trac POWERED

[[Image()]] マクロに関するより詳しい情報は [WikiMacros](#) に記載されています。役に立つくつかのオプションがあります (title=, link=, など)

マク口

マクロは、動的コンテンツを Wiki ページに挿入するための カスタム関数 です。

Wiki マークアップ 表示

	2012/10/20
[[RecentChanges(Trac,3)]]	<ul style="list-style-type: none"> • TracIni (diff) • TracRepositoryAdmin (diff) • TracSearch (diff)

使用方法とインストールされているマクロの一覧は [WikiMacros](#) に記述されています。

特定のマクロの詳細なヘルプを見るためには、マクロ名にクエスチョンマーク ("?") をつけることにより、直接見ることができます。

Wiki マークアップ	表示
[[MacroList?]]	<p>[[MacroList]]</p> <p>インストールされている Wiki マクロの一覧と利用可能ならドキュメントも表示します。</p> <p>マクロの名前を引数に指定することができ、この場合はそのマクロのドキュメントだけを表示します。</p> <p>このマクロは mod_python の PythonOptimize オプションを有効にしているとマクロのドキュメントを表示できません。</p>

プロセッサ

Trac は [WikiProcessors](#) の機能によって、 Wiki 以外のマークアップにも対応しています。例えば、プロセッサとしてページの描画に [reStructuredText](#) や [HTML](#) を使用することができます。

Wiki マークアップ	表示
	Example 1: HTML
<pre>{{{#!html <h1 style="text-align: right; color: blue"> HTML ■■■ </h1> }}}</pre>	HTML テスト
	Example 2: ソースコードのハイライト
<pre>{{{#!python class Test: def __init__(self): print "Hello World" if __name__ == '__main__': Test()}}}</pre>	<pre>class Test: def __init__(self): print "Hello World" if __name__ == '__main__': Test()</pre>
	Example 3: 複雑なテーブル

より詳細な情報は [WikiProcessors](#) に記載されています。

コメント

コメントをプレーンテキストに追加することができます。コメントはレンダリングされず、プレーンテキスト形式でのみ表示されます。

その他

横線はページをいくつかに分けるために使用されます: